

ストローレス牛乳パックに関する Q&A

【ストローレス牛乳パックの飲み方】

Q. 直飲みをすることに変更はないのか

A. 直飲みに変更はない。

Q. 直飲みができない児童は、ストローを別に用意してもらえるのか

A. 環境への配慮・牛乳業者からのストローの供給が無くなることなどから、ストローは用意しない。

Q. 家庭の牛乳を直飲みする児童が出てくる可能性があるが、その懸念はないのか

A. 学校は飲み切る量であり衛生面に問題はない。しかし、家庭はそうではないのでコップを使用していること、また環境への配慮からストローは使用しないことなどを、指導内容に盛り込み啓発する。（指導内容は本市 HP で視聴可能。）

Q. 直飲みをすること自体、マナー的にどう考えるのか

A. 直飲みについては他府県及び大阪府内他自治体ではすでに実施しており、給食の牛乳を直飲みすることについても啓発する。

【乳アレルギー児童在籍クラスの対応】

Q. 乳アレルギー児童在籍クラスの飲み方も同じなのか

A. 乳アレルギー児童の在籍するクラスの児童に関しても、直飲みに変更はない。

Q. 開封時に牛乳が飛び散る、牛乳がこぼれるなどの不安があるので、ストローを継続して使用することはできないか

A. 環境への配慮・牛乳業者からのストローの供給が無くなることから、ストローは用意できないため、継続して使用することはできない。

【ストローレス牛乳パックの開始時期】

Q. 実際の開始時期はいつになるのか

A. 牛乳業者と調整した結果、令和 6 年 8 月 28 日（水）より開始する。

【その他】

Q. ストローレス牛乳パックの形状は今後もこのままなのか

A. 現段階では製造している形に限りがあり牛乳会社が指定するものであるが、ストローレスパックの需要が増えていくと、他の形が開発されるなど種類が増えることも考えられる。市としてもより良いものになるように今後も働きかけを行う。